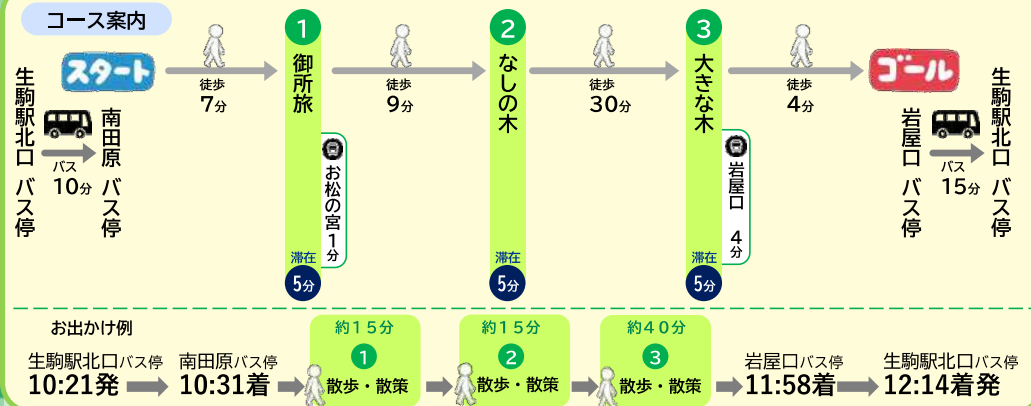




1 御旅所



お松の宮バス停から徒歩1分。お旅所の石燈籠の「ろうそくの穴」から、おまつの宮の本殿が見通せる。

2 なしの木



お松の宮バス停から徒歩10分。南田原町の里道。春になると木いっぱいになり花が咲く。

3 大きな木



里道に1本の木。葉の茂る夏はここでひと休み。

天野川沿い



野鳥観察ができる。近くのコスモス畑もきれい。



菜の花や梅林

四季のうつろいを感じられるそぞろ歩き道。

所要時間
徒歩2時間

詳細情報



おすすめ時期
春・秋

令和6年度第3回協議会【当日資料】

南田原の歴史を感じられる



コース案内

スタート	1	2	3	4	5	6	7	8	ゴール
生駒駅北口バス停	宛の木の夫婦地蔵	おまつ宮	南田原町のまちなみ	岩屋口名号碑	法性山長楽寺	法薬寺	稲葉谷摩崖仏役行者像	長髓彦の碑	生駒駅北口バス停
徒歩 3分	徒歩 16分	徒歩 10分	徒歩 7分	徒歩 2分	徒歩 11分	徒歩 12分	徒歩 3分	徒歩 15分	
バス 10分									バス 16分
南田原バス停	南田原 3分	お松の宮 3分	滞在 5分	滞在 5分	滞在 5分	滞在 5分	滞在 5分	滞在 5分	出店バス停
	滞在 5分	滞在 5分	滞在 5分	滞在 5分	滞在 5分	滞在 5分	滞在 5分	滞在 5分	

お出かけ例

お出かけ例	約80分	約60分	約40分
生駒駅北口バス停	10:21発	10:31着	13:58着
南田原バス停	10:31着	10:31着	13:58着
出店バス停			14:14着
生駒駅北口バス停			14:14着

1 宛の木の夫婦地蔵



右側は地蔵立像(鎌倉時代(推定))、左側は阿弥陀立像(室町時代(推定))。

2 住吉神社 (伝おまつ宮)



伝おまつ宮のいわれは、交野の磐船神社から松の苗を移したからといわれている。龍ヶ淵は、天野川の源流の1つで、いかなる干ばつにもかれたことはないという。「布留之碑(ふるのひ)」には星の森の由来が記されている。

3 南田原町のまちなみ



古い大きな屋敷が多く残る昔ながらの風情を色濃く残したまちなみ。独特な外観をもつ茅葺きの大和棟の家なども現存する。

4 岩屋口名号碑



「南無阿弥陀仏」の自然石大字名号板碑は、慶長2年(1597年)の銘がある。となりの明治27年、力士の小雀與三郎(こすずめよさぶろう、本名:辻本与三郎)が、西側の田んぼに土俵をつくり記念相撲を興行したことにちなむ記念碑。

5 法性山長楽寺



融通念仏宗。平安末期に生まれた国産念仏門最初の宗派。生駒谷・富雄谷・平群谷には融通念仏宗の信者が多い。本堂前から、鐘楼とともに望む生駒山は絵になる。

6 法薬寺



通称:新塔堂(シンドンドオ)。18世紀末ごろの作という。当寺所有の「矢田地蔵縁起并地獄絵図」は、矢田寺の矢田地蔵信仰に由来するものといわれ、地蔵盆に開帳される。地蔵盆には数珠くりも行われる。

7 稲葉谷摩崖仏役行者像



通称:南田原の摩崖仏。「奉成就大峯山三十三度供養安永七年(1778年)五月吉日南田原村願主佐左衛門」の銘がある。

8 長髓彦の碑



日本書紀によると、神武天皇東征に抵抗した添下郡鳥見郷(現生駒市北部)の豪族、長髓彦の本拠地という。記紀では、膳山(の、西香の)の地でこれを迎え撃った大和の先住者が長髓彦となっている。



コース案内

スタート
生駒駅北口バス停
バス 10分
南田原バス停

徒歩 18分

1 岩蔵寺

徒歩 11分

2 法薬寺

徒歩 13分

3 長楽寺

徒歩 5分

4 住吉神社

徒歩 5分

ゴール
お松の宮バス停
バス 14分
生駒駅北口バス停

お出かけ例

生駒駅北口バス停 10:21発 → 南田原バス停 10:31着 → 1 2 散歩・散策 → 約1時間10分 → b 休憩 → 約20分 → 3 4 散歩・散策 → 約1時間 → お松の宮バス停 13:00着 → 生駒駅北口バス停 13:14着発

1 岩蔵寺〔無人〕



岩蔵寺は、真言宗御室仁和寺派の末寺で真言密教の修験道場として栄えた寺であったようです。寺伝によると、延暦年間(782~806)に伝教大師最澄が堂を建立、毘沙門天を遷し自作の「吉祥天女禪尼童子」とまつり岩蔵寺と号す、とあります。

2 法薬寺〔無人〕



新塔堂法薬寺は岩蔵寺の末寺で寛文年間(1661~1673)に開山創立されました。本尊は子安地藏尊で、安産祈願の寺として信仰を集めています。4月8日の薬師如来祭と、8月23日の子安地藏尊祭の両日には本堂が開かれて、普段は厨子に納められている仏像を拝観することができます。

3 長楽寺



融通念佛宗法性山長楽寺は、寺伝によると江戸時代初期(1600~1867)岸瑞上人が開基、享保2年(1717)六世奉願の時、開山しました。

4 住吉神社



住吉神社は「おまつ」の愛称で親しまれ、南北田原の住民の氏神である。大阪住吉神社の攝社です。

WEBサイト



龍ヶ淵(りゅうがぶち)と雨乞い(あまごい)伝説(でんせつ)」

南田原町 コース2 天野川ぐるっとおさんぽ

所要時間
徒歩2時間

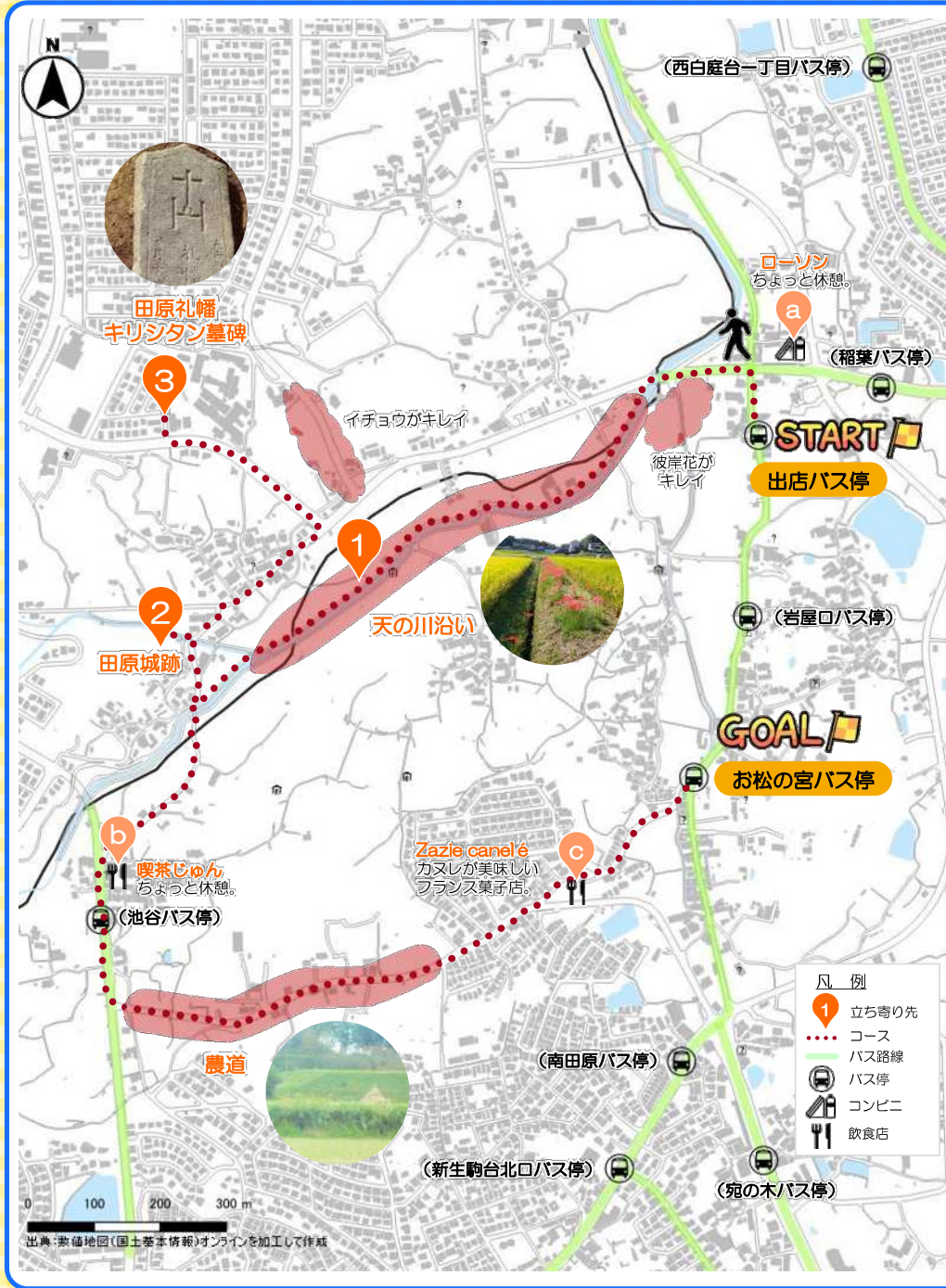
詳細情報



おすすめ時期
春・秋

令和6年度第3回協議会【当日資料】

南田原の自然が楽しい



コース案内

スタート

生駒駅北口バス停
バス 13分
出店 バス停



徒歩 6分

1 天の川沿い

滞在 20分

出店 6分



徒歩 6分

2 田原城跡

滞在 10分

池谷 14分



徒歩 8分

3 田原礼幡
キリシタン墓碑

滞在 10分



徒歩 40分

ゴール

お松の宮バス停
バス 14分
生駒駅北口バス停

お出かけ例

生駒駅北口バス停 南田原バス停 10:21発 → 10:34着 約1時間 1 2 3 散歩・散策 → 約60分 b 昼食・休憩 → 約40分 農道 散歩・散策 → お松の宮バス停 生駒駅北口バス停 13:00着 → 13:14着発

1 天の川沿い



彼岸花やイチヨウがきれい

2 田原城跡

東に田原盆地を一望のもとに見下ろし、北は眼下に走る古堤街道をおさえ、周囲を河川が自然の豪を構成する景勝の地です。山上の本丸跡に住吉大社を祀る。戦国期に畿内に君臨した三好長慶の家臣として飯盛城の出城の役目を担ったが、やがて織田信長の制覇の中で陥落・廃城となりました。

3 田原礼幡
キリシタン墓碑



日本最古のキリシタン墓碑であり、大阪府指定有形文化財に指定。(墓碑は四条畷市立歴史民俗資料館で展示)



コース案内

スタート

生駒駅北口バス停
バス 12分
お松の宮バス停

徒歩 4分

1

南所の森さん

お松の宮 4分
滞在 20分

徒歩 10分

2

寺前の森さん

滞在 20分

徒歩 11分

3

堂の前の森さん

稲葉 1分
滞在 20分

徒歩 32分

4

池の谷の天神さん

池谷 2分
滞在 20分

徒歩 2分

ゴール

池谷バス停

バス 24分

生駒駅北口バス停

お出かけ例

生駒駅北口バス停 10:21発 → お松の宮バス停 10:33着

約2時間
1 2 3 4
散歩・散策

約60分
b
昼食・休憩

池谷バス停 13:41着 → 生駒駅北口バス停 14:05着発

1 南所の森さん



石造物は常緑樹林の中にありましたが、平成5年(1993)宅地造成のため、現在地に移されました。

2 寺前の森さん

岩蔵寺の境内にあり、講の方々に祀られていました。

3 堂の前の森さん



石造物は、元は大池の北側にありました。

4 池の谷の天神さん



天神さん」と呼ばれている立派な祠堂があります。菅原道真公が祀られており、境内の守護神として、元は「おまつ」(住吉神社)の花台車(山車)を明治37年(1904)3月15日に移されてきました。毎年7月25日に境内の講の人々により祭礼が行われています。

南田原の七森(守)信仰

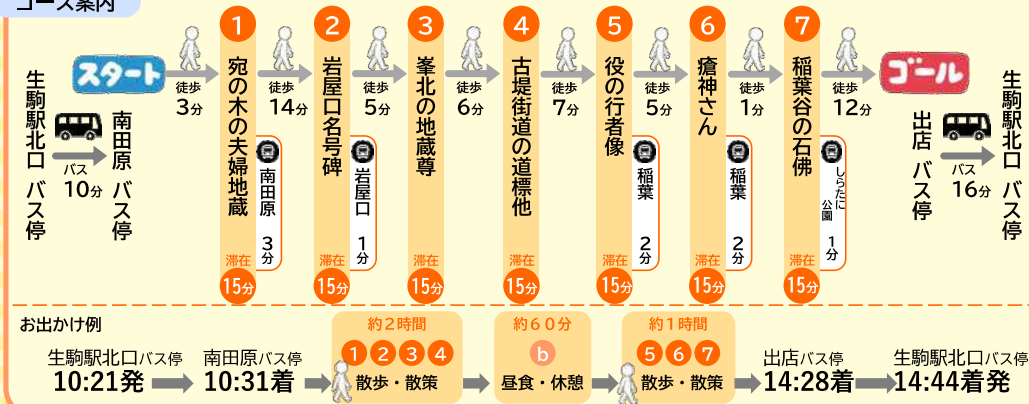
A. 南所の森さん B. 峯の森さん[星の森] C. 岡村の森さん D. 野所の森さん
E. 堂の前の森さん F. 池の谷の天神さん G. 寺前の森さん

昔から生駒谷の村々には、垣内守としてそれぞれ固有の七森(守)があり「モリさん」と呼ばれ大切に伝承されてきました。現在も民間信仰の一つとして伝承されていますが、素朴な信仰は次第に衰微し消え去りつつあるのが現状です。
モリの木を伐ると激しい祟りを受けると信じられていて、小枝一本折ってもいけない、枯葉一枚持ち帰ってもいけない、と禁じられてきました。戦時中に燃料が不足したときも、モリの樹には手をつけなかったそうです。禁忌を犯したために、恐ろしい祟りを受けたという体験談が、今も語り継がれています。
一方で、モリの多くは集落を取り囲むような位置に祀られており、外から疫病神などの邪悪なものが入ってこないように、集落を守ってくれる守護神の役目もありました。村境にあるモリでは、「カンジョウ縄」を掛けて結界する行事を行っていたところもありました。

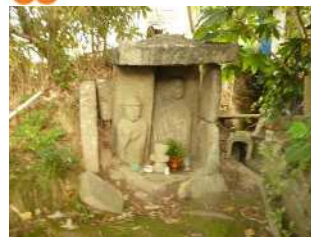
【ご注意】一般の方が安全に来訪いただける森は、A.E.F.G. の4つの森です。



コース案内



1 宛の木の夫婦地蔵



小明町と南田原町の境界(宛の木)にある仲の良い地藏で「夫婦地藏」と呼ばれています。石室の中の二仏は、作風が異なり元は別々だったものを合祀したと思われる。

2 岩屋口名号碑



岩屋口バス停前にある石碑は、力士小雀与三郎(本名:辻本与三郎)が、西側の田圃に土俵を造り記念相撲を興業した記念碑です。

3 峯北の地藏尊

峯北垣内に野仏のような地藏尊があります。道路改修にともない現在の場に移されました。

4 古堤街道の道標他

両国橋東詰に府県境標があります。その東、天野川の堤の西側に大峰山五十五度の石碑があります。

5 役の行者像



役の行者の石造は、法薬寺の北側の小高い見晴らしのよい丘の上で、瘡神さんの隣に祀られています。
大峰山八十度、四国八十八ヶ所、西国三十三番等の字が刻まれ、講の方々の参拝記念碑と思われます。

6 瘡神さん

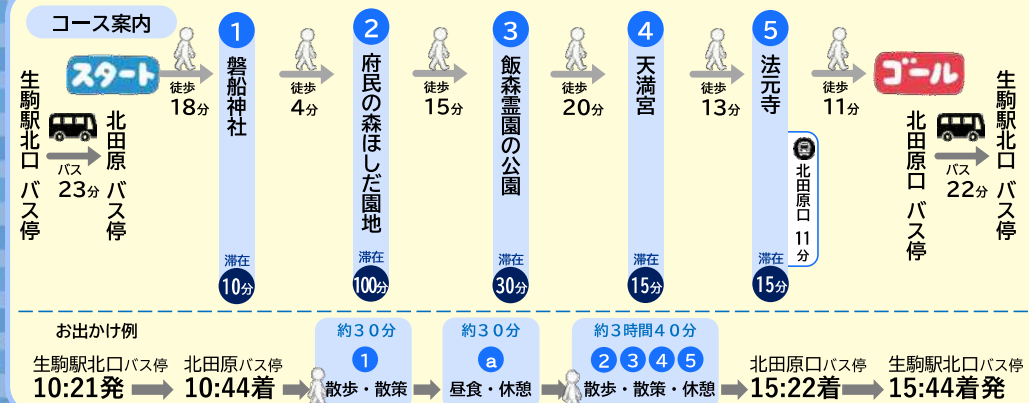


この瘡神さんも、元は稲葉谷の地藏堂より山中に登った樹林の中の元岡村墓地の奥にあり、鳥居やしめ縄などを配し立派に祀られていました。昭和の初期まで「デンボ」の神さんとして崇められて、願いをする時には泥ダンゴをお供えし、完治すれば本物のダンゴをお札にお供えしたようです。

7 稲葉谷の石佛



稲葉垣内、鳥見浦池北西の路傍に地藏堂があります。堂の後方の岩をよじ登れば行者磨崖仏があります。かつては堂の後方は鬱蒼とした樹林でしたが、土地区画整理事業にともない改修工事が行われ、磨崖笠行者像や石灯籠などが遠くからでも拝めるようになりました。



1 磐船神社



12mの高さの巨岩を祀る神社。
磐くぐりが有名で、滝行もできる。
心霊スポットとしても有名。

2 府民の森ほしだ園地



大自然の中に広がる自然公園。ほしのブランコから眺める絶景は見事。
森林浴やバードウォッチングにも最適なハイキングコースが整備されています。

3 飯森霊園の公園



アスレチックを楽しむことができ、高台にあるため、北田原を一望することができる。
春は桜、秋はちょうど紅葉がきれい。

4 天満宮



田原の文化財。下田原の天神さん。
階段は急で、覚悟して昇ってください。

5 法元寺



耳なし地蔵が祀られており、お地藏さんにお祈りすると耳の病が治ると云われている。



- 凡 例
- 1 立ち寄り先
 - コース
 - バス路線
 - バス停
 - コンビニ
 - 飲食店



コース案内		1	2	3	4	5	ゴール	
生駒駅北口バス停	徒歩 40分	八丁岩	徒歩 40分	生玉寺	徒歩 11分	おにうし	徒歩 13分	北田原城跡
北田原バス停	徒歩 23分	北田原バス停	北田原口バス停	北田原口バス停	北田原口バス停	下田原バス停	下田原バス停	生駒駅北口バス停
		滞在 20分	滞在 20分	滞在 60分	滞在 10分	滞在 30分		
お出かけ例		約2時間30分		約60分	約30分	約30分		
生駒駅北口バス停 北田原バス停		1	2	3	4	5	下田原バス停 生駒駅北口バス停	
10:21発 → 10:44着		散歩・散策		昼食・休憩	散歩・散策	休憩	15:24着 → 15:44着発	

1 八丁岩



八丁岩からの眺望がすばらしい。
北田原を一望できます。京都タワー
も見えるかも。
(現在、道路が通行止のため注意)

2 生玉寺



法然僧正ゆかりの由緒ある寺院。

3 おにうし



肉料理がおいしいお店です。

4 北田原城跡



江戸時代に編纂された「大和志」に
坂ノ上丹後守が城主」との記述あり。

5 カラオケ喫茶パキラ



最高の音響の中でカラオケができます。